

(別記関係団体、事業者団体の長) 殿

厚生労働省労働基準局長

じん肺法施行規則及び労働安全衛生規則の一部を改正する省令の施行及び
じん肺法における肺機能検査及び検査結果の判定等について

労働基準行政の運営につきましては、日頃から格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

じん肺法施行規則及び労働安全衛生規則の一部を改正する省令(平成 22 年厚生労働省令第 82 号。以下「改正省令」という。)が平成 22 年 6 月 28 日に公布され、平成 22 年 7 月 1 日から施行されることとなったところです。

今回の改正は、じん肺法におけるじん肺健康診断のあり方について、最新の医学的知見を基に検討を行い、じん肺健康診断における肺機能検査及び検査結果の判定等に関し、必要な見直しを行ったことを踏まえ、所要の改正を行うものです。

つきましては、貴団体におかれましても、下記事項について、会員事業場等に対して周知いただきますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

記

I 改正の内容

第 1 じん肺法施行規則(昭和 35 年労働省令第 6 号)の一部を改正する省令

じん肺健康診断結果証明書の様式において、「肺機能検査」に「1 秒量予測値」及び「% 1 秒量」を記入する欄を追加し、「V25/身長」を記入する欄を削除したこと。

また、じん肺健康診断においては、じん肺及びじん肺の合併症の健康管理に役立てるため、喫煙歴の情報を把握することは重要であり、喫煙歴を記入する欄を新たに設ける等様式を変更したこと。(様式第 3 号関係)

第 2 労働安全衛生規則(昭和 47 年労働省令第 32 号)の一部を改正する省令

1 様式第 8 号(2)関係

粉じん作業に係る業務に従事した者に係る健康管理手帳の様式において、4頁及び5頁以降の頁（最後の頁を除く。）の「肺機能検査」の「第1次検査」の欄に「%1秒量」を記入する欄を追加し、「V25/身長」を記入する欄を削除するとともに、「第2次検査」の欄に「酸素分圧」を記入する欄を追加したこと。

2 様式第9号(2)関係

粉じん作業に係る業務に従事した者に係る健康管理手帳による健康診断実施報告書の様式における肺機能検査において「1秒量予測値」及び「%1秒量」を記入する欄を追加し、「V25/身長」を記入する欄を削除したこと。

また、じん肺健康診断においては、じん肺及びじん肺の合併症の健康管理に役立てるため、喫煙歴の情報を把握することは重要であり、喫煙歴を記入する欄を新たに設ける等様式を変更したこと。

第3 肺機能検査及び検査結果の判定等について

じん肺法における肺機能検査及び検査結果の判定等については、平成22年6月28日付け基発0628第6号「じん肺法における肺機能検査及び検査結果の判定等について」において示しているところであり、以下のとおりとする。

1 肺機能検査及び検査結果の判定について

肺機能検査及び検査結果の判定については、以下の内容を基本として行うこと。

(1) 肺機能検査の項目について

じん肺の肺機能検査において、以下の項目及び正常予測値を用いることとする。

ア 拘束性換気障害の指標として%肺活量を用いるとともに、肺活量の正常予測値として、2001年に日本呼吸器学会が提案した予測式を用いること。

2001年に日本呼吸器学会が提案した予測式とは、以下のとおりであること。

男性： $0.045 \times \text{身長 (cm)} - 0.023 \times \text{年齢} - 2.258$ (L)

女性： $0.032 \times \text{身長 (cm)} - 0.018 \times \text{年齢} - 1.178$ (L)

イ 閉塞性換気障害の指標として、1秒率及び%1秒量を用いるとともに、1秒量の正常予測値として、2001年に日本呼吸器学会が提案した予測式を用いること。

2001年に日本呼吸器学会が提案した予測式とは、以下のとおりであること。

男性： $0.036 \times \text{身長 (cm)} - 0.028 \times \text{年齢} - 1.178$ (L)

女性： $0.022 \times \text{身長 (cm)} - 0.022 \times \text{年齢} - 0.005$ (L)

(2) 肺機能検査の結果の判定について

じん肺の肺機能検査の結果において、著しい肺機能障害と判定する基準については、以下のとおりとする。なお、肺機能検査のフローチャートについては、別紙のとおりとする。

ア 肺機能検査の結果、以下の場合、著しい肺機能障害と判定すること。

- ・ %肺活量が60%未満の場合
- ・ 1秒率が70%未満であり、かつ、%1秒量が50%未満である場合
- ・ %肺活量が60%以上80%未満である場合、1秒率が70%未満であり、かつ、%1秒量が50%以上80%未満である場合、または、呼吸困難度が

Fletcher-Hugh-Jones の分類（じん肺診査ハンドブックにおける「Hugh-Jones の分類」）に基づき第 III 度以上である場合であって、動脈血酸素分圧(PaO₂)が 60 Torr 以下であること、または、肺泡気動脈血酸素分圧較差(AaDO₂)が別表の限界値を超えること。

- イ フローボリューム曲線の検査から求められる最大呼出位から努力肺活量の 25%の肺気量における最大呼出速度（V25）については、肺機能検査の結果の判定に用いないこと。
- ウ 動脈血ガスの測定に先立って耳朶血の酸素分圧の測定を要しないこと。耳朶血の酸素分圧の測定を行った場合であっても、その結果により動脈血採血を省略し、「著しい肺機能障害がない」と判定しないこと。
- エ 呼吸困難度や胸部エックス線写真像については、検査結果の判定にかかる総合的な判断に際して活用すること。
- オ その他の検査として、6 分間歩行試験による動脈血酸素飽和度測定を含め、医師が必要と判断して行われた場合や検査結果が提出された場合は、その検査結果を含め、総合的な判断を行うこと。
- カ 肺機能検査の結果及び 2 次検査の実施の判定に当たっては、肺機能検査によって得られた数値をアにおいて示した判定基準に機械的にあてはめて判定することなく、粉じん作業の職歴、エックス線写真像、既往歴及び過去の健康診断の結果、自覚症状及び臨床所見、その他の検査等を含めて総合的に判断すること。
- キ アにおいて示した判定基準を満たさない場合であっても、医師が総合的な評価に基づいて、著しい肺機能障害の有無の判定を行った場合、その医学的事由をできるだけ詳細に「じん肺健康診断結果証明書」の「医師意見」の欄に記入すること。
- ク スパイロメトリー及びフローボリューム曲線による検査結果の妥当性と再現性を確保するため、検査は最低 3 回実施し、このうち最も良好な結果を採用すること。なお、検査の実施が困難な場合は、この限りではない。
- ケ 1 次検査により拘束性障害や閉塞性障害が認められないが呼吸困難を呈する場合は、心疾患等の可能性も考慮した上で適切な判断を行うこと。

2 エックス線写真検査について

エックス線写真検査については、「じん肺診査ハンドブック」に記載された内容に加えて、石綿肺の場合、胸部単純エックス線写真において大陰影のみが認められることはないことを踏まえ、石綿肺が疑われ、胸部単純エックス線写真において大陰影のみが認められる場合には、石綿作業を含めた粉じん作業の内容と画像所見を総合的に評価し、じん肺による所見の有無を判定することに留意すること。

3 地方じん肺診査医による診断又は審査における留意事項

じん肺法第 13 条第 2 項（第 15 条第 3 項、第 16 条第 2 項及び第 16 条の 2 第 2 項において準用する場合を含む。以下同じ。）に規定する地方じん肺診査医の診断

又は審査において、じん肺による著しい肺機能障害の可能性がある場合には、肺機能検査の結果をよりの確に評価するため、スパイロメトリー及びフローボリューム曲線の結果や血液ガス測定の結果が記録された検査報告書を確認することに留意すること。

I I 関係通達の整備

第1 昭和53年4月28日付け基発第250号通達の一部改正

上記第3のとおり取り扱うこととすることに伴い、昭和53年4月28日付け基発第250号「改正じん肺法の施行について」の一部を次のように改正する。

第1の2の(3)中「じん肺診査ハンドブック」の下に「(IIの5の(1)及び(4)を除く。)」を加え、「記載された内容」の下に「並びに平成22年6月28日付け基発0628第6号「じん肺法における肺機能検査及び検査結果の判定等について」記中第1の1及び2」を加える。

第2 昭和53年10月13日付け基発第567号通達の廃止

昭和53年10月13日付け基発第567号「じん肺法に基づく肺機能検査の方法及び判定について」は、平成22年6月30日をもって廃止する。

I I I 施行期日及び適用日等

第1 施行期日及び適用日

改正省令及び基発0628第6号平成22年6月28日付け通達は、平成22年7月1日より施行及び適用するものであること。

第2 経過措置

1 じん肺健康診断結果証明書等について

改正省令の施行の際現に交付され、又は提出されている改正前のじん肺法施行規則様式第3号によるじん肺健康診断結果証明書並びに改正前の労働安全衛生規則様式第8号による健康管理手帳及び同令様式第9号による健康管理手帳による健康診断実施報告書は、改正省令による改正後のじん肺法施行規則様式第3号によるじん肺健康診断結果証明書並びに改正後の労働安全衛生規則様式第8号による健康管理手帳及び同令様式第9号による健康管理手帳による健康診断実施報告書とみなすこととしたこと。

2 じん肺管理区分について

この通達の施行前に行ったじん肺法第13条第2項の規定によるじん肺管理区分の決定は、第1の3の(1)の内容を基本として行う肺機能検査及び検査結果の判定によるじん肺管理区分の決定とみなすこと。

別記関係団体、事業者団体

社団法人日本経済団体連合会

日本商工会議所

全国中小企業団体中央会

日本労働組合総連合会

全国労働組合連絡協議会

全国建設労働組合総連合

社団法人全国建設業協会

社団法人日本土木工業協会

社団法人日本電力建設業協会

社団法人日本鉄道建設業協会

社団法人日本道路建設業協会

社団法人日本トンネル技術協会

日本トンネル専門工事業協会

社団法人日本溶接協会

全国厚板シェアリング工業組合

社団法人日本鉄鋼協会

中央労働災害防止協会

建設業労働災害防止協会

陸上貨物運送事業労働災害防止協会

港湾貨物運送事業労働災害防止協会

林業・木材製造業労働災害防止協会

鉱業労働災害防止協会

社団法人日本作業環境測定協会

社団法人日本保安用品協会

社団法人産業安全技術協会

独立行政法人労働者健康福祉機構

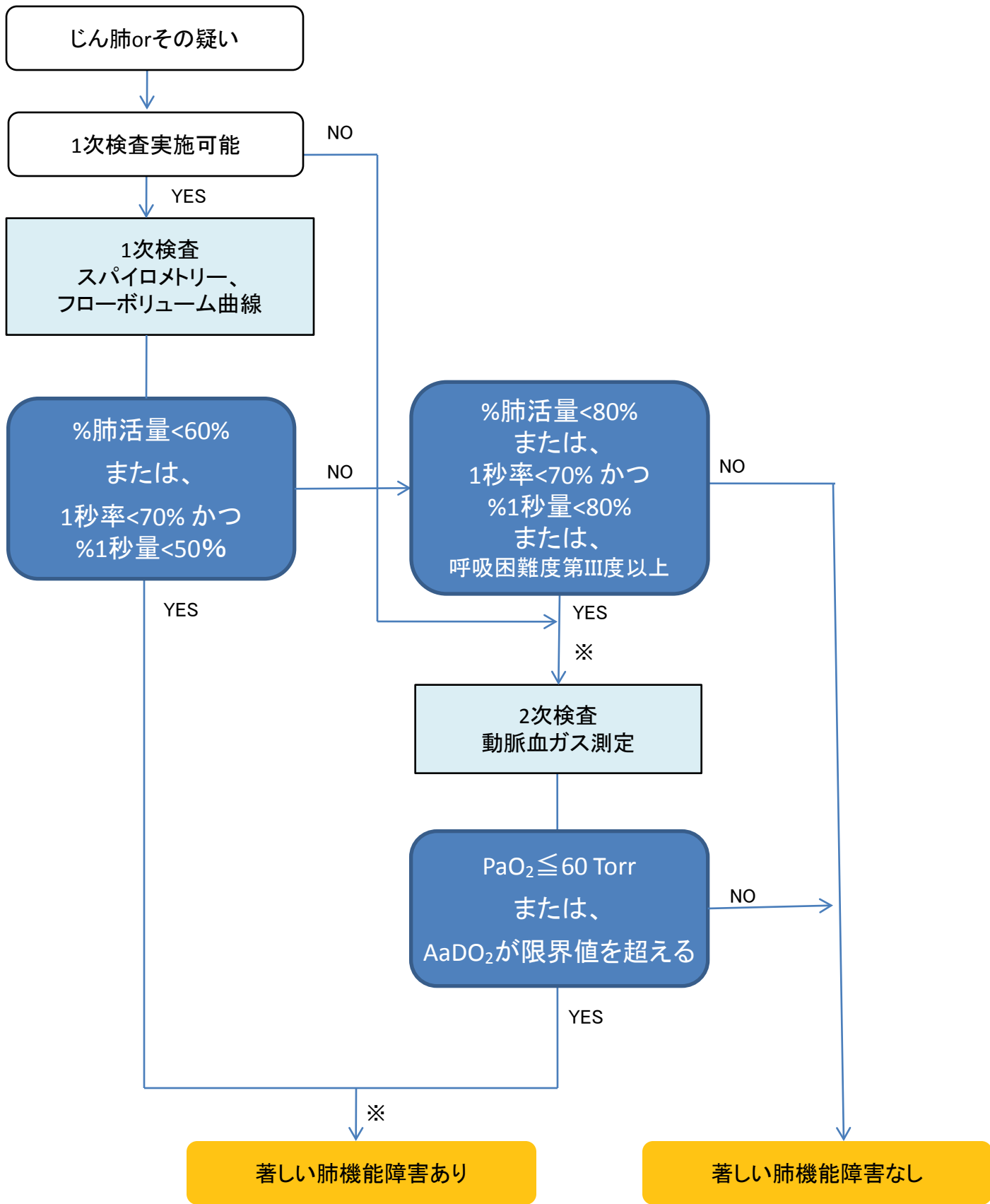
社団法人日本医師会

社団法人全国労働衛生団体連合会

財団法人産業医学振興財団

社団法人産業衛生学会

社団法人日本呼吸器学会



※肺機能検査の結果及び2次検査の実施の判定にあたっては、エックス線写真像、過去の検査結果、他の所見等をふまえて医師の総合的評価による判定を必ず行うこと。

別表

著しい肺機能障害があると判定する限界値(AaDO₂)
(男性、女性)

年齢 (歳)	限界値 (Torr)	年齢 (歳)	限界値 (Torr)
21	28.21	51	34.51
22	28.42	52	34.72
23	28.63	53	34.93
24	28.84	54	35.14
25	29.05	55	35.35
26	29.26	56	35.56
27	29.47	57	35.77
28	29.68	58	35.98
29	29.89	59	36.19
30	30.10	60	36.40
31	30.31	61	36.61
32	30.52	62	36.82
33	30.73	63	37.03
34	30.94	64	37.24
35	31.15	65	37.45
36	31.36	66	37.66
37	31.57	67	37.87
38	31.78	68	38.08
39	31.99	69	38.29
40	32.20	70	38.50
41	32.41	71	38.71
42	32.62	72	38.92
43	32.83	73	39.13
44	33.04	74	39.34
45	33.25	75	39.55
46	33.46	76	39.76
47	33.67	77	39.97
48	33.88	78	40.18
49	34.09	79	40.39
50	34.30	80	40.60

様式第3号 (第13条、第20条、第22条関係)

じん肺健康診断結果証明書

ふりがな		性別		生年月日		粉じん作業職歴														
氏名		男女		年月日		事業場名及び粉じん作業名		期間		年数										
住所						事業場名	(号)	年月	から	年月	まで									
(変更)						事業場名	(号)	年月	から	年月	まで									
事業場		名称		業種		事業場名	(号)	年月	から	年月	まで									
所在地						事業場名	(号)	年月	から	年月	まで									
じん肺の経過						事業場名	(号)	年月	から	年月	まで									
初めてのじん肺有所見の診断				年		事業場名	(号)	年月	から	年月	まで									
前2回の決定状況		決定年月		じん肺管理区分		PR		F												
		年月																		
		決定年月		じん肺管理区分		PR		F												
		年月																		
決定年月		じん肺管理区分		PR		F		決定年月		じん肺管理区分										
年月								年月												
年月								年月												
年月								年月												
年月								年月												
既往歴						粉じん作業に従事した期間の合計														
肺結核		核		歳		心臓疾患		歳		年										
胸膜炎		炎		歳		その他の胸部疾患		歳		月										
気管支炎		炎		歳				歳		年										
気管支拡張症		症		歳				歳		月										
気管支喘息		息		歳				歳		年										
肺気腫		腫		歳				歳		月										
エックス線写真による検査						現在の事業場に来る前														
4. エックス線写真の像						現在の事業場に来る前														
イ. 小陰影の区分(0/- 0/0 0/1 1/0 1/1 1/2 2/1 2/2 2/3 3/2 3/3 3/+)						粉じん作業名														
<table border="1"> <tr> <td>像</td> <td>区分</td> <td>タイプ</td> </tr> <tr> <td>粒状影</td> <td>/</td> <td>pqr</td> </tr> <tr> <td>不整形陰影</td> <td>/</td> <td></td> </tr> </table>						像	区分	タイプ	粒状影	/	pqr	不整形陰影	/		期間					
像	区分	タイプ																		
粒状影	/	pqr																		
不整形陰影	/																			
ロ. 大陰影の区分 (A B C)						年数														
ハ. 付加記載事項 (pl plc co bu ca cv em es px tb)						累計														
年 月 日 医療機関の名称及び所在地						年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月														
医師氏名						年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月														
1. 撮影年月日						年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月														
2. 写真番号						年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月														
3. 撮影条件						年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月														
KV						年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月														
mAs						年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月														
増感紙						年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月 年 月														
胸部に関する臨床検査						肺機能検査														
検査年月日						1. 身長														
年月日						m 年齢満														
呼吸困難						歳														
チアノーゼ						2. 1秒量予測値														
+ -						l 3. 肺活量予測値														
他覚						l														
ばち状指						l														
+ -						l														
副雑音						%														
+ - (部位)						%														
医師氏名						%														
その他						%														
その他						%														
喫煙歴						検査年月日														
なし、やめた、吸っている						年月日														
()本/日 x ()年 (~)歳						年月日														
合併症に関する検査						第一次検査														
検査年月日						肺活量														
年月日						努力肺活量														
自覚症状						1秒量														
呼吸困難						1秒率														
チアノーゼ						% 1秒量														
+ -						% 肺活量														
他覚						検査年月日														
ばち状指						年月日														
+ -						年月日														
副雑音						採血の部位														
+ - (部位)						採血から分析終了までの時間														
医師氏名						酸素分圧														
その他						炭酸ガス分圧														
その他						肺胞気動脈血酸素分圧較差														
喫煙歴						判定 F(- + ++)														
なし、やめた、吸っている						医療機関の名称及び所在地														
()本/日 x ()年 (~)歳						年月日 医師氏名														
合併症に関する検査						第二次検査														
検査年月日						結核菌														
年月日						たん														
自覚症状						塗抹 + -														
呼吸困難						培養 + -														
チアノーゼ						年月日														
+ -						量 ml														
他覚						性状														
ばち状指						年月日(初日)														
+ -						所見														
副雑音						年月日														
+ - (部位)						撮影法														
医師氏名						らせんCT、その他()														
その他						所見														
その他						その他の所見														
喫煙歴						赤血球沈降速度														
なし、やめた、吸っている						1時間値 mm														
()本/日 x ()年 (~)歳						2時間値 mm														
合併症に関する検査						ツベルクリン反応														
検査年月日						mm x mm														
年月日						判定														
自覚症状						年月日														
呼吸困難						医療機関の名称及び所在地														
チアノーゼ						医師氏名														
+ -																				
他覚																				
ばち状指																				
+ -																				
副雑音																				
+ - (部位)																				
医師氏名																				
その他																				
その他																				
喫煙歴																				
なし、やめた、吸っている																				
()本/日 x ()年 (~)歳																				
合併症に関する検査						医師意見														
検査年月日						結核菌														
年月日						たん														
自覚症状						塗抹 + -														
呼吸困難						培養 + -														
チアノーゼ						年月日														
+ -						量 ml														
他覚						性状														
ばち状指						年月日(初日)														
+ -						所見														
副雑音						年月日														
+ - (部位)						撮影法														
医師氏名						らせんCT、その他()														
その他						所見														
その他						その他の所見														
喫煙歴						赤血球沈降速度														
なし、やめた、吸っている						1時間値 mm														
()本/日 x ()年 (~)歳						2時間値 mm														
合併症に関する検査						ツベルクリン反応														
検査年月日						mm x mm														
年月日						判定														
自覚症状						年月日														
呼吸困難						医療機関の名称及び所在地														
チアノーゼ						医師氏名														
+ -																				
他覚																				
ばち状指																				
+ -																				
副雑音																				
+ - (部位)																				
医師氏名																				
その他																				
その他																				
喫煙歴																				
なし、やめた、吸っている																				
()本/日 x ()年 (~)歳																				

備考 第十条第二項の規定によりたんにに関する検査及びエックス線特殊撮影による検査以外の検査を省略したときは、当該省略した検査に係る欄の記入を要しないこと。

じん肺の経過			
初めてのじん肺管理区分2の決定	年	備考	
初めてのじん肺管理区分3の決定	年		
既往歴			
肺 結 核	歳	心 臓 疾 患	
胸 膜 炎	歳	_____	歳
気 管 支 炎	歳	その他の胸部疾患	歳
気 管 支 拡 張 症	歳	_____	
気 管 支 喘 息	歳	_____	
肺 気 腫	歳	_____	
この手帳交付の直前のじん肺健康診断の結果			
		年 月 日	
喫 煙 歴	なし、やめた、吸っている ()本/日×()年 (~)歳		
エックス線写真による検査	第1型、第2型、第3型、第4型(A、B、C)		
胸部に関する臨床検査	自覚症状	呼吸困難(、 、 、) せき、たん、心悸亢進、その他()	
	他覚症状	チアノーゼ、ばち状指、副雑音、その他()	
肺機能検査	第一次検査	1秒率(%) %1秒量(%) %肺活量(%)	
	第二次検査	酸 素 分 圧 (Torr) 肺胞気動脈血酸素分圧較差 (Torr)	
判 定		F (+ 卅)	
かかっている合併症の名称			

(5頁以降の頁(最後の頁を除く。))

年 月 日		年 月 日	年 月 日
項 目			
喫 煙 歴		なし、やめた、吸っている	なし、やめた、吸っている
エックス線写真による 検査		第1型、第2型、第3型、 第4型(A、B、C)	第1型、第2型、第3型、 第4型(A、B、C)
胸部に関する 臨床検査	自覚症 状	呼吸困難(、)、)、せき、たん、心悸亢進、 その他()	呼吸困難(、)、)、せき、たん、心悸亢進、 その他()
	他覚症 状	チアノーゼ、ばち状指、 副雑音、その他()	チアノーゼ、ばち状指、 副雑音、その他()
肺機能検査	第一次 検査	1 秒率(%)、 % 1 秒量(%)、 % 肺活量(%)	1 秒率(%)、 % 1 秒量(%)、 % 肺活量(%)
	第二次 検査	酸 素 分 圧 (Torr) 肺胞気動脈血酸素分圧較差 (Torr)	酸 素 分 圧 (Torr) 肺胞気動脈血酸素分圧較差 (Torr)
判 定		F (- + 卅)	F (- + 卅)
らせんCT			
かくだん 喀痰細胞診			
かかっている合併症の 名称			
医療機関の名称 及び医師氏名			

様式第9号 (第57条関係) (2)

健康管理手帳による健康診断実施報告書 (じん肺)																																																													
健康管理手帳番号	号	じん肺管理区分	肺機能検査																																																										
氏名 及び 住所			1. 身長 <input type="text"/> m 年齢満 <input type="text"/> 歳																																																										
生年月日 年 月 日生(満 歳) 男・女			2. 1秒量予測値 <input type="text"/> ℓ 3. 肺活量予測値 <input type="text"/> ℓ																																																										
エックス線写真による検査			<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">第一次検査</td> <td>検査年月日</td> <td>年 月 日</td> <td>年 月 日</td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td>肺活量</td> <td>ℓ</td> <td>ℓ</td> <td>ℓ</td> </tr> <tr> <td>努力肺活量</td> <td>ℓ</td> <td>ℓ</td> <td>ℓ</td> </tr> <tr> <td>1秒量</td> <td>ℓ</td> <td>ℓ</td> <td>ℓ</td> </tr> <tr> <td>1秒率</td> <td>ℓ</td> <td>ℓ</td> <td>ℓ</td> </tr> <tr> <td>% 1秒量</td> <td>%</td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>% 肺活量</td> <td>%</td> <td>%</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td rowspan="6" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">第二次検査</td> <td>検査年月日</td> <td>年 月 日</td> <td>年 月 日</td> <td>年 月 日</td> </tr> <tr> <td>採血の部位</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>採血から分析終了までの時間</td> <td>分</td> <td>分</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td>酸素分圧</td> <td>Torr</td> <td>Torr</td> <td>Torr</td> </tr> <tr> <td>炭酸ガス分圧</td> <td>Torr</td> <td>Torr</td> <td>Torr</td> </tr> <tr> <td>肺胞気動脈血酸素分圧較差</td> <td>Torr</td> <td>Torr</td> <td>Torr</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">判定 F(- + ++) 年 月 日</td> </tr> </table>	第一次検査	検査年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	肺活量	ℓ	ℓ	ℓ	努力肺活量	ℓ	ℓ	ℓ	1秒量	ℓ	ℓ	ℓ	1秒率	ℓ	ℓ	ℓ	% 1秒量	%	%	%	% 肺活量	%	%	%	第二次検査	検査年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	採血の部位				採血から分析終了までの時間	分	分	分	酸素分圧	Torr	Torr	Torr	炭酸ガス分圧	Torr	Torr	Torr	肺胞気動脈血酸素分圧較差	Torr	Torr	Torr	判定 F(- + ++) 年 月 日			
第一次検査	検査年月日	年 月 日			年 月 日	年 月 日																																																							
	肺活量	ℓ	ℓ		ℓ																																																								
	努力肺活量	ℓ	ℓ		ℓ																																																								
	1秒量	ℓ	ℓ		ℓ																																																								
	1秒率	ℓ	ℓ		ℓ																																																								
	% 1秒量	%	%	%																																																									
% 肺活量	%	%	%																																																										
第二次検査	検査年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日																																																									
	採血の部位																																																												
	採血から分析終了までの時間	分	分	分																																																									
	酸素分圧	Torr	Torr	Torr																																																									
	炭酸ガス分圧	Torr	Torr	Torr																																																									
	肺胞気動脈血酸素分圧較差	Torr	Torr	Torr																																																									
判定 F(- + ++) 年 月 日																																																													
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div> <p>4. エックス線写真の像</p> <p>イ. 小陰影の区分 (0/- 0/0 0/1 1/0 1/1 1/2 2/1 2/2 2/3 3/2 3/3 3/+)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr><th>像</th><th>区分</th><th>タイプ</th></tr> <tr><td>粒状影</td><td>/</td><td>p q r</td></tr> <tr><td>不整形陰影</td><td>/</td><td></td></tr> </table> </div> </div> <p>1. 撮影年月日 年 月 日</p> <p>2. 写真番号</p> <p>3. 撮影条件 KV</p> <p style="margin-left: 20px;">mAs</p> <p>増感紙</p>			像	区分	タイプ	粒状影	/	p q r	不整形陰影	/		<p>ロ. 大陰影の区分 (A B C)</p> <p>ハ. 付加記載事項 (pl plc co bu ca cv em es px tb)</p>																																																	
像	区分	タイプ																																																											
粒状影	/	p q r																																																											
不整形陰影	/																																																												
合併症に関する検査																																																													
検査年月日 年 月 日																																																													
自覚症状	結核菌	塗抹 + - 培養 + -	肺結核以外の合併症に関する検査																																																										
胸部に関する臨床検査	結核菌	塗抹 + - 培養 + -	たん	塗抹 + - 培養 + -																																																									
			たん	年月日 年 月 日 量 mℓ 性状																																																									
	エックス線特殊撮影	撮影法() 所見	かたん 細胞診	年月日(初日) 年 月 日 所見																																																									
			エックス線特殊撮影	年月日 年 月 日 撮影法 らせんCT、その他() 所見																																																									
			その他の所見																																																										
			赤血球沈降速度	1時間値 mm 2時間値 mm																																																									
ツベルクリン反応	mm × mm																																																												
判定 年 月 日																																																													
医師意見 年 月 日 医療機関の名称 及び所在地 医師氏名																																																													
労働局長殿																																																													

備考 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。